

ばんけい

教育ほつとにゅーす

かわら版

こみち
教育の小径

No.182

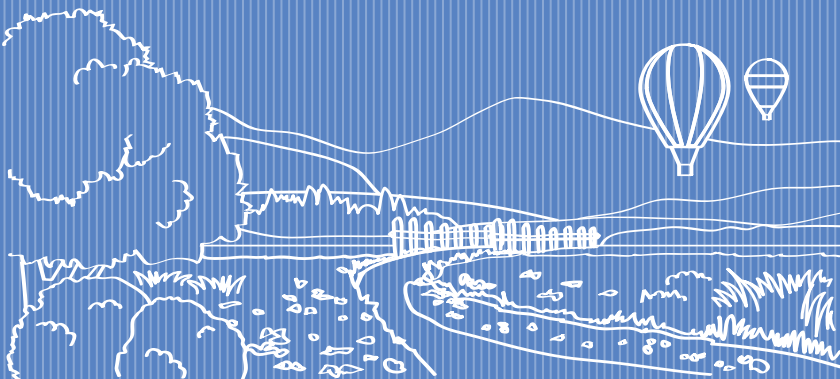
2023 December

12月号



(一財)総合初等教育研究所参与

北 俊夫先生



今月のことば

先んずれば
人を制す

何事も人より先に行うことで、有利な立場に立つということです。「征す」ではありません。「先手必勝」と同じ意味です。

教師はなぜ板書するのか

- 教師が板書する行為には、子どもの思考を促し、理解を深める重要な役割があります。板書事項は「もう一つの教材」だといえます。
- 「板書を見れば、授業がわかる」とわれています。授業者には思いつきではない、計画的な板書構成力が求められます。

板書事項は「もう一つの教材」

教室には子どもたちの正面に黒板があります。黒板は「黒板」と書きますが、いまでは濃い緑色をしたものが一般的です。近年では白板や電子黒板も普及してきました。黒板は教室環境を構成する重要な教具として伝統的に活用されてきました。

教室で授業をするとき、教師は板書という行為を行っています。板書の仕方や記述する内容を見ると、授業者の授業に対する意図やねらいが伝わってきます。強調したい事項は赤や黄などの色のチョークで書いたり、文字を四角で囲ったりしています。これによって、子どもたちはその文字や語句を強く意識して捉えるようになります。

AとBの関係を捉えさせたいとき、両者の間に→や←の矢印や、＝の印を書き入れることがあります。これらの行為によって、子どもたちは事象の変化や違いを意識したり、原因と結果の関係を捉えたりすることが容易になります。さらに、子どもたちの多様な意見の違いがわかるように板書することによって、論点が明確になります。

このように、板書事項には子どもたちの視覚に訴えながら、思考を促したり理解を深めさせたりする役割があり

ます。板書には「もう一つの教材」としての重要な機能があるといえます。

近年、板書の機能が再確認され、あらかじめ「板書計画」を作成して授業に臨むようになってきました。板書計画を示した学習指導案も多くなりました。教科によっては「板書指導案」を作成する取り組みも見られます。

板書力は授業力の重要な要素の一つだといえます。授業における板書のもつ教材性と教育的な価値を改めて確認したいものです。

板書を見れば、授業がわかる

1単位時間(45分間)に複数の教室の授業を参観することがあります。そのようなときには、授業後に先に参観した教室の板書事項を見て回ることがあります。すると、授業がどのように展開されたのか、およその状況を把握することができます。

ただ、板書されていないか、途中で一部でも消されたりしている場合には把握できません。板書が45分間の「一つの作品」として完成されている場合には、学習のめあて(課題)が何だったのか。それにもとづいて授業がどのように展開されたのか。子どもたちからどのような意見が出され、教師は何を取り上げたのか。そして、授

業はどのように終了したのかが手に取るようにわかります。板書を見れば、授業の状況がわかります。

電子黒板が導入されていますが、便利な反面、映像が移り変わってしまうというデメリットもあります。その点アナログな板書は、子どもたちがいつでも、必要なときに振り返ることができます。それぞれの利点を生かした活用の仕方が求められます。

教師が板書するとき、子どもたちは教師の一挙手一投足に集中します。板書を問題にすると、多くの場合黒板に何を書くのかが話題になりますが、子どもたちは教師がどのように書くのかにも注視しています。万一書き順や漢字に誤りがあると、子どもから指摘されます。子どもが誤って理解してしまうことがあります。

「板書を見れば、授業がわかる」といいましたが、それだけではありません。授業者の「指導観」や「児童観」もわかります。これらは授業者が授業をどのように捉えているか。子どもをどのような存在としてみているかということです。

板書は教師が行うものとして捉える傾向がありますが、子どもたちが板書に参加する場面を設ける工夫もしたいものです。板書で授業への参画意識を養うことができます。

12月

今月の記念日

14日

赤穂浪士討ち入りの日

旧暦の元禄15年(1703年)のこの日、大石内蔵助ら47人の赤穂浪士が江戸・本所松坂町の吉良家の上屋敷に討ち入りました。

学級経営案—作成の意義

学級経営案は年度当初に作成する学級集団づくりのビジョンです。こんな学級にしたい。こんな子どもたちを育てたいという担任の思いや願いを表したものです。その意味で、学級経営案はよりよい学級集団をつくり、子どもたちをよりよく成長させるための方向性と指導方法を指し示した「地図」だといえます。ビル建設に当たって作成する設計図や、航海するときに必要な航路図にあたります。

船舶が羅針盤や航海地図を携帯しないで出航すると、行き先(目的地)がわからないだけでなく、行き方(航路)を定めることもできません。海上をさまよひ、難破しかねません。

学級経営案は、各学級担任が校長の策定した学校経営の基本方針を受け、遅くとも5月の連休明けまでに作成します。学年経営案との整合性を図るようにします。学級経営案は保護者会で学級経営の方針や方法などを説明する際に資料として活用します。そのためには保護者にも理解できるよう、分かりやすく書き表すことが大切です。

学級経営案はあくまでも年度当初に作成したプランですから、学級が運営されていくと、当初に想定したことが変わったり、新たな課題が生まれたりすることがあります。ですから、学級経営案は不断に見なおし、実現の状況を見きわめながら常に改善することが求められます。「PDCAシステム」の特に「CA」が重要になります。

学級経営案は公開されることが原則です。記載に当たっては、個人情報やプライバシーに十分配慮します。校長の決裁を得るとともに、各学級の経営案を校内で共有します。

学校図書館の図書購入費

すべての学校には図書館(図書室)が設置されています。学校に設置を義務づけた「学校図書館法」が昭和28年(1953年)に公布されてから、今年で70年を迎えています。

国は、平成5年(1993年)度から、学校図書館の整備と充実に努めてきました。令和3年(2021年)度は、公立小中学校の学校図書館の充実のために、図書の購入費として220億円の地方交付税交付金が措置されました。

ところが、図書購入費として使用された金額は約126億円(全体の57%)にとどまったことが、文部科学省の調査

で明らかになりました。交付税額に占める図書購入額の割合も、年々減少の傾向にあります。

そもそも国が措置する交付金の使途(使い道)は自治体が決めることになっており、国が指示することはできない仕組みになっています。そのため、せっかく図書購入のために措置された金額が、社会保障や道路の建設などほかのものに使われ、図書の購入に予算化されていないものと思われま

す。学校図書館に、古いデータのままだの図書や傷みの激しい図書が並んでいることがあります。学校図書館の蔵書数を充実させるためには、図書館の利用者を増やすとともに、学校に配分される図書購入費を増やすよう、自治体の担当者に働きかける必要があります。



先人の残した言葉 2 山本 五十六

やってみて 言って聞かせてさせてみて 誉めてやらねば 人は動かし

連合艦隊司令長官・山本五十六が残した有名な言葉です。「人を動かす」ときには、ただ命令・指示するだけではだめだ。動いてくれたとしても、本人の意思が伴っていない。「人を動かす」ためには、実際にやってみせること(師範)、なぜやるのか、どのようにやるのかなど納得できるように言って聞かせること(説諭)、そしてやったことには誉めてやること(称賛)が大切だという趣旨です。これはあらゆる分野において「人を動かす」際の鉄則を述べたものでしょう。

人を動かす立場にある企業の経営者や行政などの管理職が座右の銘にしていると聞きます。色紙などにも書かれています。

この言葉のあとには、「話し合い 耳を傾け承認し 任せてやらねば 人は育たず やっている姿を 感謝で見守って 信頼せねば 人は実らず」と続きます。つなげて読むと、人を育てるときの神髄が伝わってきます。

文中の「人」を「子ども」に読み変えることができます。すると、学級担任として子どもを育てる際の鉄則がみえてきます。特に「言って聞かせる」とは諭すことです。「教諭」という職名にはそもそも教えるだけでなく、言って聞かせて納得させ、よりよい方向に導くという役割があります。

山本五十六は「真珠湾奇襲作戦」を敢行したことで知られていますが、日米開戦に反対した数少ない軍人の一人でした。父親が56歳のときに生まれた子どもでしたので、「五十六(いそろく)」と名づけられたそうです。

INFORMATION

自然災害防止教育と学校の役割

防災訓練や避難訓練を行うだけでなく、その意義や必要性を子どもたちに認識させることの重要性を説いた一書!



ご注文は、文溪堂代理店まで

著者/北 俊夫
定価/1,430円(税込)
発行/株式会社 文溪堂

編集後記

今号より編集担当が交代になりました。編集子Hは、実に11年ぶりの復帰となります。この間、1号も欠かさずご執筆いただいた北先生の汲めども尽きぬご見識と、何より持続力に感服せざるを得ません。担当としても1号でも長く続けられるよう、兜の緒を締めて奮励してまいります。(H記)

企画・編集: ぶんけい教育研究所
発行: 株式会社文溪堂
発行日: 2023年12月1日